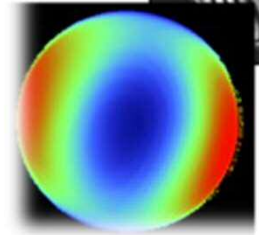
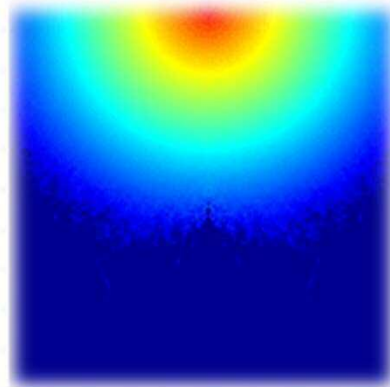
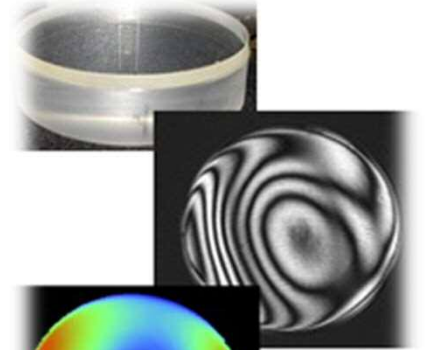
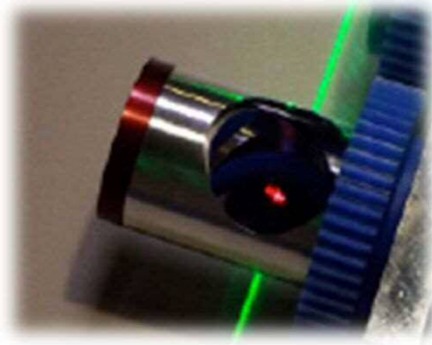


中小企業地域資源  
活用促進法に基づく



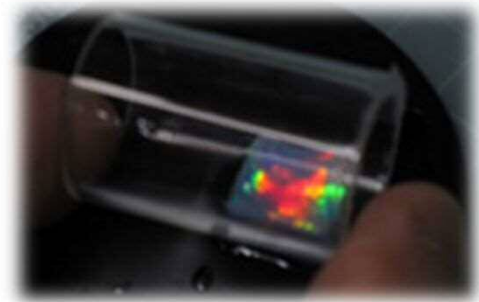
**ふるさと名物**  
Furusato Meibutsu

わが市町村の  
ふるさと名物は  
**これ!**



**静岡県磐田市**  
が応援するふるさと名物

レーザー加工・光センサー等の  
技術を活用した  
高精度なサービス・製品群





# ふるさと名物

Furusato Meibutsu

## 応援宣言

平成30年2月20日



## 静岡県磐田市

磐田市は、静岡県の西部に位置し、温暖な気候、海や山、肥沃な大地と豊かな自然に恵まれ、江戸時代には、東海道五十三次見付宿として繁栄するなど、東西交通の要所として発展してきました。

近年では、工業都市として、また、農業産出額においても県内屈指のまちとなっており、都市部と農村部がバランスのとれた発展を遂げています。

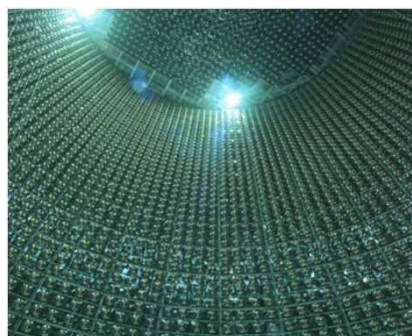
スポーツにおいては、サッカーとラグビーのトップリーグで活躍する2つのジュビロのホームタウンであるなど、全国的にも知られているまちです。

市内には、当地域を牽引する輸送用機器や楽器、光技術関連の企業の工場が数多く立地しており、「ものづくりのまち」として、地域の産業が時代の流れに対応しながら活性化し、新たな産業拠点の展開や新産業の創出に取り組んでいます。



## 1

### 主な地域資源



## ◆輸送用機器産業等で培われた高度なものづくり技術と光・電子技術の相互活用

当地域では、光・電子技術と輸送用機器産業等で鍛え上げられた高度なものづくり技術を相互活用してきました。

レーザー技術等は、人ではできない微細な加工や非接触の加工を瞬時に可能にし、センサーと光源を活用した自動選別、不良解析、微量分析は、事業の省力化、低コスト化を実現するなど、生産現場における課題の解決や高度化に貢献しています。

これら先進の研究と豊かな産業集積を基盤に、静岡県を主体として、県西部地域を対象に、平成29年4月には、「フォトンバレーセンター」が発足し、光技術を基軸とした産業活性化事業の展開が進められ、磐田市も同活動に積極的に参画しています。

## 2 ふるさと名物

### ◆レーザー加工・光センサー等の技術を活用した高精度なサービス・製品群

輸送用機器産業等で培われた高度なものづくり技術と光・電子技術の融合により、現在、高精度な製品・サービスが次々と開発されています。

その分野は、航空宇宙、医療、食品等の製造業に留まらず、物流、小売、サービス、や次世代農業分野などへも裾野を広げています。



## 1

### 既存産業の支援

#### ◆既存産業の支援

企業の経営課題の解決のため、「磐田版おせっかい」と称し、支援機関等と連携した合同企業訪問の他、広域のマッチングを目的とした異業種交流会やIoTやものづくりに関連したセミナー等を開催しています。

また、産業展示会等出展補助制度を設け、中小企業等の販路開拓を支援しています。



## 2

### 新産業の創出

#### ◆新産業の創出

成長分野における新産業の創出を支援するため、関係機関と連携し、次世代自動車や次世代農業、光・電子技術をテーマにした各種セミナー・交流を実施しています。

また、大学や企業との共同ユニットによる事業化、ものづくり企業等の新分野参入を推進しています。



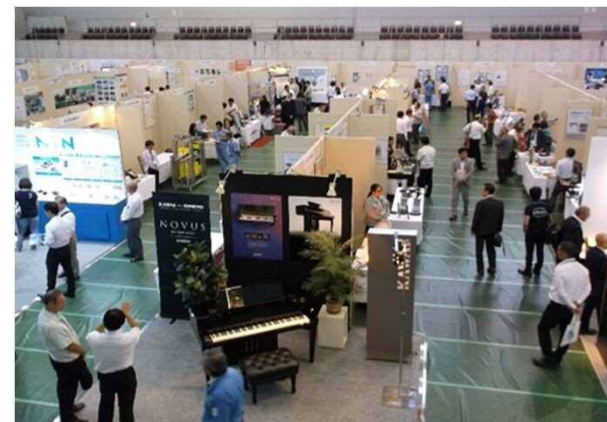
次世代農業セミナーの様子

## 3

### 外部機関との連携

#### ◆産業振興フェア in いわた

ものづくり技術の交流や新事業・新産業の創出を目的に、磐田市を含めた静岡県及び三遠南信地域に集積する企業・団体180社が参加する「産業振興フェア in いわた」を開催しています。



産業振興フェアの様子

#### ◆他産業支援機関との連携

(公財) 浜松地域イノベーション推進機構「フotonバレーセンター」や光産業創成大学院大学等との連携によりセミナーや企業間マッチングを実施しています。



H29.7.26静岡新聞朝刊